

高齢化社会に 向けて

2025年 3月9日(日)

11:00~12:00 (開場10:30)

【主催】京都大学

【後援】愛知県 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会



今、日本が抱える大きな課題のひとつが超高齢化です。

2040年には日本の全人口の約3分の1が65歳以上になると予測されています。

この状況に対処するため、医学や生命科学の分野では、「老化」が重要な研究領域となっており、特に加齢に伴ってなぜ多様な疾患が増加するのかが最近のテーマでもあります。

医師として臨床の現場に立った経験を持ち、ノーベル生理学・医学賞を受賞した本庶佑博士とともに、がん免疫研究を牽引してきた研究者でもある湊総長が、老化免疫研究の現状と展望についてお話しします。

参加費
無料

高校生
大歓迎!



湊 長博
京都大学 総長

1951年、富山県生まれ。医学博士。専門は免疫学。1975年京都大学医学部卒業後、京都大学研修医、米国アルバート・アインシュタイン医科大学研究員、自治医科大学助教授などを経て、1992年に京都大学医学部教授に就任。2010年京都大学大学院医学研究科長・医学部長、2014年京都大学理事・副学長、2017年10月よりプロボストを務めた後、2020年10月より第27代京都大学総長に就任。免疫細胞生物学の多彩な基礎研究を展開、2018年ノーベル生理学・医学賞受賞者 本庶佑教授の共同研究者として新しいがん免疫療法の開発に貢献。最近は免疫老化研究にも新局面を開いている。

開催
場所

ホテルメルパルク名古屋 2階 瑞雲の間

愛知県名古屋市東区葵3丁目16-16

申込
方法

京都大学ホームページ又は右のQRコードから
WEBでお申し込みください。

定員: 300名 (先着順)



京都大学 成長戦略本部

TEL 075-753-2225 (平日 9:00~17:00)

E-mail event@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

